

オートロジェルシステムによる創傷の治療

PRPとは？

何週間も治らない創傷に、より安全かつ有効な治療法の一つとしてPRP（多血小板血漿）療法があります。これは患者様ご自身の血液から取り出された血小板を濃縮し、その中に含まれる成長因子（新しい細胞を作り出す）で傷を治すというものです。

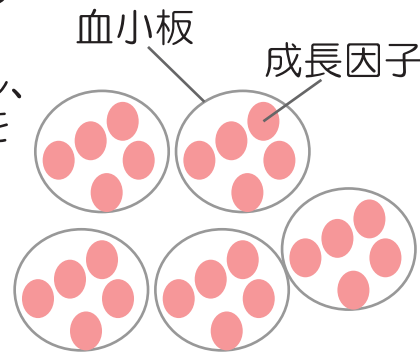
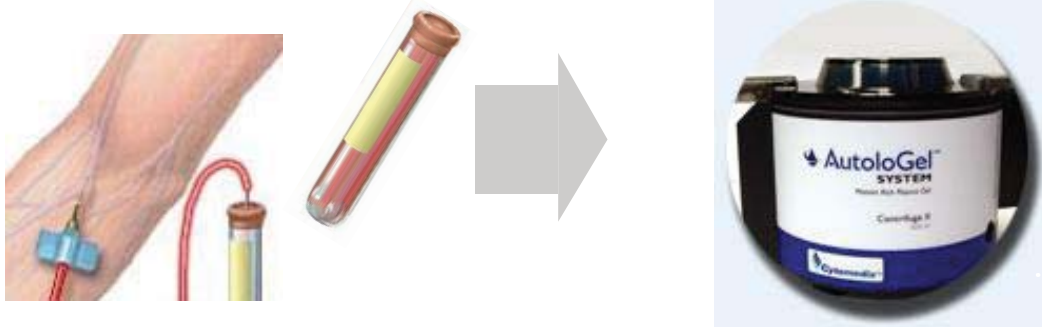
PRPは治り難い慢性創傷の他、歯科治療、しわの改善等の美容外科、骨の再生など様々な治療において優れた有効性が認められてきています。またPRPはご自身の血液を使用しますので安全性が高く、何回も繰り返して行うことができる療法です。

オートロジェルシステムは、このPRPを安全そして迅速に作り出すことができます

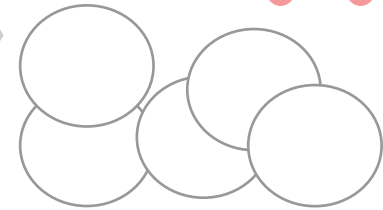
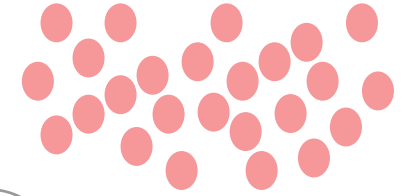
治療ではまず患者様から少量の採血（大さじ約2杯分）をします。

その血液をオートロジェルシステムの遠心分離器にかけて血漿を赤血球から分離します。

血漿には、治療に必要な特別な細胞（血小板）が入っており、これを取り出します。



提供：ミレニア・ウンド・マネジメント(株)



成長因子を放出して新しい細胞を作り、傷の治りを促します。

ジェルを傷に塗ります。通常4～7日間つけたままに。



さらにその細胞に薬を加えて成長因子をとりだしジェル状に



お大事に



その後病院へ戻ったときに、医師が次の治療が必要かを判断します。